

## G2 「AvSAR 基礎コース」

### ○ 概要

雪崩捜索救助のみに特化した、一日の基礎コースです。

雪崩ビーコンやプローブなどの基本的な使い方から効果的な掘り出しの方法、仲間による捜索についての基本についての、包括的な内容です。

(雪崩ビーコンは購入したものの、一人なので十分な練習ができない、基本スキルをしっかりと学びたいといった方へお勧めします。)

※ 雪山登山やバックカントリー経験のある方については、続けて「セーフティキャンプ」(1/28,29)を受講されるとさらに理解が深まります。

### ○ 集合・解散(予定)

2023 年 1 月 27 日(金) 8 時 50 分 長野県山岳総合センター 集合  
長野県山岳総合センター : 長野県大町市大町8056-1

同日 17 時解散予定/山岳センター又は市内フィールド付近にて解散

※ 日程中、実技研修時に自家用車等で移動が必要となる場合があります

### ○ 募集人員

16 名 (締切:定員に達し次第あるいは講習開始一週間前まで)

### ○ 参加料

10,000 円(税込、講習料のみ)

### ○ 持ち物

屋外(雪上)で活動しやすい服装、バックパック、行動食、筆記用具、  
雪崩ビーコン、プローブ、シヨベル (滑走用具等は不要)

### ○ その他

- ① 料金に食事や宿泊、交通機関の費用は含まれていません。ご自身で、会場や実技を実施するフィールドまでの移動手段を用意する必要があります。
- ② 1 月 27 日(金)の終了後、センターに宿泊が出来ます(別途 1,800 円要)。宿泊を希望される方は、事前にお申し込みください。
- ③ センター内にお風呂はありませんので、外部でお済ませください。食事は各自手配となります。持ち込み可、冷蔵庫、電子レンジあり。22 時半施錠。
- ④ 1 月 28 日、29 日に開催される「セーフティキャンプ」に参加される方は、28 日(土)の夜も宿泊出来ます。(連泊の方は 2 泊で 3,300 円要)お申込み時に申込みいただくか、1 月 24 日(火)までにご連絡ください。

## ○ 講習の目標

- \* 雪崩対策装備の重要性を理解すること
- \* 雪崩ビーコンの基本操作ができること
- \* 複数埋没と深い埋没の対応には十分な訓練が必要であることを理解すること
- \* プローブの適切な使用ができること
- \* 基礎的なラインプロービングが実施できること
- \* 戦略的かつ効果的な掘り出しができること
- \* 雪崩捜索救助の全体の流れを理解すること
- \* インシデントレベル 2 に対応できること
- \* 大規模な現場で要員として動けるようになること

## ○ スケジュール (途中、各自での移動を含みます)

- 9:10 雪崩死亡事故の実態と雪崩対策装備(30分)
- 9:40 雪崩ビーコンの基礎(20分)
- 10:00 雪崩ビーコンによる捜索(90分・戸外)
- 11:30 プロービングと掘り出し(30分・戸外)
- 12:00 昼休憩
- 13:00 仲間による捜索(室内・20分)
- 13:20 仲間による捜索(戸外・150分)
- 15:50 事故事例(20分)
- 16:10 休憩
- 16:20 雪崩インシデントマネジメント(20分)
- 16:40 質疑応答・まとめ
- 17:00 終了(予定)



### ※AvSAR とは・・・【Avalanche Search and Rescue】

<雪崩の捜索救助は一刻を争います。「仲間が流された」「近くにいた別パーティが雪崩に遭った」といった状況が発生した場合、当該パーティを含め、現場近くにいる人たちが、被害者の生存救出のため、一致協力する必要があります。

現場に集まる異なった活動やバックグラウンドを持つ人が、よく統制され、機能的に捜索救助を行うには、その手法や用語等についての共通理解、そして現場指揮者が欠かせません。そこで山岳関連団体が集まり、標準化されたマニュアルとプログラムを作成し、雪崩の安全対策を進めています。(HP より抜粋)>  
(長野県山岳総合センターは、日本雪崩捜索救助協議会(Japan AvSAR Council)の構成メンバーです)